

## 平成19年度 森林環境交付金事業

### 10/30 小学生の除伐・間伐体験実習

村民の森あいの沢内の「遊々の森」で「除伐・間伐体験実習」が行われ、参加した子どもたちが森づくりの大切さを学びました。

この実習は、除伐・間伐の体験を通し、森林を守り育てる意識を高めてもらうことを目的に、村が今年度の森林環境交付金事業として村内小学生を対象に実施したものです。今回の実習には、草野・飯樋小の4年生と、白石小の3～4年生、合わせて64人が参加。

また、磐城森林管理署や相双農林事務所、村森林組合から7人が講師として参加し、子どもたちの実習に協力しました。



▲間伐体験をする飯樋小の児童たち



▲間伐体験をする草野小の児童たち

体験実習では、はじめに磐城森林管理署の職員が間伐の実演を行った後、子どもたちが7班に分かれて森に入り、それぞれ講師の指導を受けながらノコギリを使ってヒノキなどを除伐・間伐しました。

実習を終えた子どもたちは、「木を切るのはもったいないと思っていたけど、間伐をすることで森が守られることを知りました」「手入れは大変だけど、いつまでもきれいな森を残してほしい」などと感想を話していました。

### 震災対策一口標語

我が家の安心  
 日頃の防災 チェックから

### 火災・救急情報

10月の出動 火災 0件 (1月からの累計 7件)  
 救急21件 (1月からの累計226件)

今回の日本再発見塾では、全国からの参加者が村内の家庭に民泊しました。その後、民泊を受け入れた各家庭に宿泊者からお礼の手紙が届いたそうです。なかでも新潟県の参加者を受け入れた家庭には、手紙と一緒に魚沼産の新米が▽どの手紙にも「また飯館村へ行きたい」と書いてありました。▽5月の連休に大雷神社の大祭を予定している飯樋4行政区では、「大祭に来ていただき、また民泊の受け入れを」と、今回の宿泊者へお誘いの手紙を送るとか、▽イベントや民泊で生まれた交流は、これからも続きます。

あとがき

### ご寄付ありがとう (11月26日現在)

#### ○飯館村社会福祉協議会

- ▶ 佐藤 洋志さん(伊丹沢)から金50,000円
- ▶ 佐藤 好信さん(関根・松塚)から金50,000円

#### ○いいたて福祉会

- ▶ 佐藤 一雄さん(伊達市)から金30,000円
- ▶ 佐藤 好信さん(関根・松塚)から金50,000円